

vol.026

無料配布

発行部数

150,900部

新聞折込

132,300部

ポスティング

18,600部

地域の防犯・防災、医療に関する情報をお届けします

あんしん・あんぜんだより

あなたの街の安心・安全
生活情報をお届けします

発行元 読売新聞千葉中部読売会

〒260-0013 千葉市中央区中央4-15-1 読売千葉ビル

お問い合わせ窓口 TEL.043-224-1800

2017

11

発行日：毎月5日

千葉市、四街道市

市原市、習志野市版



一般社団法人 千葉市歯科医師会

千葉市にお住まいの方々の健康を守るために、さまざまな活動をしています。

医療

知覚過敏について



虫歯がなく歯茎も健康なのに、熱い物、冷たい物が歯にしみるのは、「知覚過敏」が原因かもしれません。これは、歯のエナメル質の下にある象牙質が露出し、外部からの刺激が象牙細管という歯の内部に通じる管を通して神経に伝わり発生する症状です。強すぎるブラッシング、歯槽膿漏^{のうろう}で歯の根元が露出したときや歯ぎしりで歯がすり減ったとき、かみ合わせの問題で歯にクラック(亀裂)が入ったときなどに起こります。

症状や状態に応じて、象牙細管を覆って刺激を遮断する薬の塗布や詰め物の充填、歯周病の治療を行います。症状が改善しないときは、神経の治療を行うこともあります。知覚過敏以外にも、「歯の痛み」が起こることがあります。痛みを感じたら早めに、痛みがなくても3～6月に一度は定期検診を受けましょう。

「歯を治療したいけれど、歯科医院に通院できない…」という方、千葉市歯科医師会では「訪問歯科診療活動」を行っています。

詳しくはホームページをご覧ください。

千葉市歯科医師会 www.chibada.ne.jp